### 中間尼必要な書類

- □養育医療給付申請書
- □ 養育医療意見書
  - ※治療を受ける指定養育医療機関の
    - 医師に記入してもらいます
- □世帯調書及び同意書
- □ 誓約書
- □ 委任状
- □ 前年度の収入に関する証明
  - ※世帯全員分
- ※源泉徴収票または納税証明書
- ※1月から6月までの間に申請する場合
  - は、前々年度の証明書
- □お子さんの健康保険がわかる
  - 書類(資格確認書等)
- □こども医療費助成金受給者

証の写し

### 未熟児養育医療制度とは

未熟児養育医療は、出産時の体重が2,000 g以下、または身体の発育が未熟のまま 出生した子どもで、指定医療機関へ入院 し、養育を行う必要がある子どもに対し て、医療の給付を行う制度です。所得に 応じて費用の一部負担があります。

※委任状によりこども医療費助成制度で 相殺ができますので、こども医療費助成 の手続きもおこなってください。





### 示息児養医療制度について



# 東村

## 福祉保健課

電話番号

0980-43-2202



## 対象者



東村に住所を有する未熟児で、次のいずれかの 症状を有し、医師が入院養育を必要と認めた者

- 1. 出生児体重2,000g以下のもの
- 2. 生活力が特に薄弱であって次にあげるいずれかの症状を示す者

#### アー般状態

- 運動不安、けいれんがあるもの
- 運動が異常に少ないもの
- イ 体温が34℃以下のもの

#### ウ 呼吸器、循環器系

- 強度のチアノーゼが持続するもの、チアノーゼ発作を繰り返すもの
- 呼吸数が毎分50を超えて増加傾向にあるか、または毎分30以下のもの
- 出血傾向の強いもの

#### 工 消化器系

- 生後24時間以上排便のないもの
- 生後48時間以上嘔吐が持続しているもの
- 血性吐物、血性便のあるもの

#### 才 黄疸

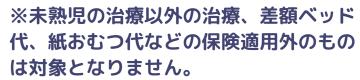
• 生後数時間以内に現れるか、異常に強い黄 疸のあるもの

## 対象となる医療

指定養育医療機関で行う入院治療のうち

- 1.保険適用となる診療や薬剤
- 2. 治療材料の支給
- 3. 医学的処置
- 4.手術及びその他の治療
- 5.病院または診療所への入院
- 6.移送 など

が対象となります。



病院窓口で支払っていただく必要があり ます。

## 給付の決定

すべての書類がそろってから給付の可否を決定し、申請者及び 医療機関に通知します。

承認された場合は医療券を発送します。

### 注意!

入院養育が必要と認められたら、 お子さまが入院中に申請してくだ さい。

お子さまが退院されてからでは申 請できませんのでご注意くださ い。

### 内容に変更があった場合は手続きが必要です

☆ 住所の変更 ☆ 健康保険の変更 ☆ 受給者証の紛失等

☆ 世帯階層区分、扶養義務者等の変動

☆転院:申請書と転院する理由を書いた医師の意見書が必要

☆治療期間の延長:申請書と延長する理由を記載した医師の意見書が必要